令和元年版

労働経済の分析 一人手不足の下での「働き方」をめぐる課題について一

はじめに	1
凡 例	2
第【部	労働経済の推移と特徴
第 】章	一般経済の動向
	済の動向 ····································
第 2 章	雇用・失業情勢の動向
第2節 失業の 第3節 求人・	勢の概況
第3章	労働時間・賃金等の動向 47
第2節 賃金の	間・有給休暇の動向 ····································
第 4 章	消費・物価の動向
第1節 消費・	物価の動向

第Ⅱ部	人手不足の下での「働き方」をめぐる課題について	···· 75
第 】 章	我が国を取り巻く人手不足等の現状	···· 78
第1節 我が国 1 企業の所 2 働く方の 3 人手不足 第2節 我が国 1 人手不足 2 人手不足 第3節 人手不	我が国を取り巻く人手不足等の現状について	78 78 88 90 101 101 102
2 3年先を	見据えた際の人手不足感をめぐる状況について	···· 119
第4節 課題の	小括と本白書における検討の視座について	···· 121
第 2 章	就労を望む誰もが安心して働き続けられる「働きやすさ」の実現に向けて …	·· 124
1 働きやす 2 労働者に 3 労働時不 4 人手の 第2節 働のの取 2 企業のの取 第3節 中小企業 1 中小企業 2 中小企業 3 中小企業	さについての視座	125 126 130 138 143 146 159 159 162 167
第3章	「働きがい」をもって働くことのできる環境の実現に向けて	·· 170
1 ワーク・ 2 ワーク・	・エンゲイジメントに着目した「働きがい」をめぐる現状について ・・ エンゲイジメントという概念と歴史的変遷 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	···· 171 ···· 173

第2節 働きた	がい」と様々なアウトカムとの関係性について
1 ワーク・	エンゲイジメントと労働者の離職意向・組織コミットメント 190
2 ワーク・	エンゲイジメントと仕事のパフォーマンス 196
3 ワーク・	エンゲイジメントと働く方の健康増進 202
第3節 「働きた	がい」をもって働ける環境の実現に向けた課題について 211
1 ワーク・	エンゲイジメントの高い労働者の主な仕事に対する認識 211
2 ワーク・、	エンゲイジメントの高い者の勤め先企業で実施されている雇用管理 … 212
3 ワーク・、	エンゲイジメントの高い者の勤め先企業で実施されている人材育成 … 213
4 ワーク・、	エンゲイジメントを向上させる要因に関する計量分析 214
5 個人の資	源(心理的資本)と仕事の資源との関係性等に着目した分析 233
第4節 リカバ	リー経験(休み方)と「働きがい」との好循環の実現に向けて 252
1 リカバリ	-経験(休み方)と「働きがい」との関係性について ······ 252
2 我が国に	おけるリカバリー経験(休み方)の現状について 257
3 仕事と余	暇の境目をマネジメントする能力の重要性と課題 260
まとめ	265
付属統計図表	277
図表索引	291
付属統計図表索	·
参考文献	295

コラム索引

1 - 1	完全失業率の要因分解20
1 - 2	大学等卒業予定者の就職内定状況について 42
2 - 1	介護分野における元気高齢者―「介護助手」の活用について 141
2 - 2	人手不足の中で「働きやすさ」向上を目指す取組事例について 168
2 - 3	ワーク・エンゲイジメント・スコアの国際比較 179
2 - 4	主な仕事に対する働く方の認識と年齢からみた特徴について 219
2 - 5	ワーク・エンゲイジメントに着目した企業の取組事例について 223
2 - 6	ジョブ・クラフティングについて
2 - 7	ワーク・エンゲイジメントと副業・兼業について 250